



熊谷幸治展 土器と土師器

2019年8月3日(土)ー11日(日) 会期中無休

8月4日(日) 土器ワイン会

料金後納  
ゆうメール

# 熊谷幸治展 土器と土師器

二〇一九年八月三日(土)～十一日(日) 会期中無休  
営業時間 十一時～十八時 作家在廊日 八月三日・四日



1978年 神奈川県生まれ  
2003年 武蔵野美術大学工芸陶磁科卒業  
2003年 土器作家として独立  
2019年 現在、山梨県上野原市にて制作

美大在学以来、土器を作り続けている熊谷幸治さん。彼の土器づくりは多義に渡りますが、特徴的なのはその造形以上に、まるで古代の人の意識が憑依したごとく、作った人と意識のシンクロがあることです。きっと土器を通して残る手の感触が、同じ作り手として伝わってくるのでしょうか。この点が造形に終始する作家、あるいは考古学者との違いではないでしょうか。生々しいまま土を焼く行為から、その当時の人は何を考えていたのだろう。いわば土器を通したシャーマンとして熊谷さんを見ると解釈し易いと思います。さて、今展では土器全般(うつわ、土偶、土面など)に加えて土師器(はじき)が登場します。土師器は弥生時代後半から古墳時代にかけて作られた進化した土器。これは大学時代から現在まで約20年間土器に取り組んできた熊谷さんの進化なのでしょうか。この計算でいくと現在40歳ですから、土師器+20年+須恵器20年+施釉陶器20年として、磁器に進化する頃には、熊谷さんはめでたく100歳を迎えるはずですよ。さあ新たな道のりの始まりです(多分)。

店主

## 土器ワイン会

日頃から土器でワインを提供している日本橋浜町のワインバーVineria il Passaggioの佐竹厚紀さんによる「土器ワイン会」を開催します。自然派ワインの美味しさを引出すには土器が良いのです。どうぞご体験下さい。

8月4日(日) ①11:30- ②13:30- ③15:30-

参加費 おひとり様 3500円 各回 3~4名

申込方法はブログ・Facebook・インスタでご案内します。

## ギャラリー うつわノート

埼玉県川越市小仙波町1-7-6

TEL 049-298-8715

MAIL utsuwanote@gmail.com

電車：川越駅(東武東上線・JR)より徒歩25分

本川越駅(西武新宿線)より徒歩20分

バス：駅東口3番乗場 [小江戸名所めぐり] ~ [喜多院前]

駅西口2番乗場 [小江戸巡回バス] ~ [喜多院]

車：ギャラリー専用の駐車場は北側(5~8番)

